

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3097009号  
(U3097009)

(45) 発行日 平成16年1月15日(2004.1.15)

(24) 登録日 平成15年7月30日(2003.7.30)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

A61H 23/02

F I

A61H 23/02 360

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2002-5078 (U2002-5078)  
 (22) 出願日 平成14年8月12日 (2002.8.12)  
 (31) 優先権主張番号 U2001-025779  
 (32) 優先日 平成13年8月24日 (2001.8.24)  
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)

(73) 実用新案権者 502384462  
 トータル ゲーム テック カンパニー  
 リミティッド  
 大韓民国 ソウル, ジュン-グ, 9-6  
 ウルギロ-4ガ, テリム ショッピング  
 センター 1階, ナ ライン, ルーム 1  
 68  
 (74) 代理人 100091683  
 弁理士 ▲吉▼川 俊雄  
 (72) 考案者 ジュン, イン シク  
 大韓民国 ドボンダーク, サン ムン-ド  
 ン, 122-10

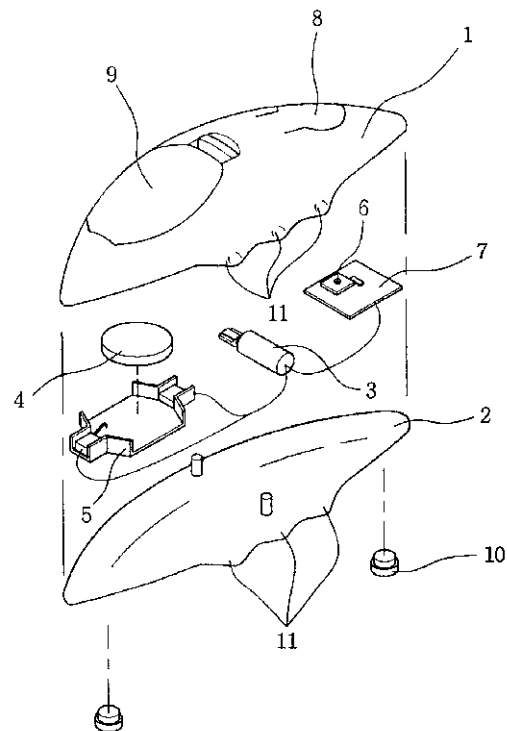
(54) 【考案の名称】 胸部マッサージ器

(57) 【要約】

【課題】乳房を拡大するとともにバランスの取れた乳房にすることができ、手で取り扱い易い幅に構成して胸及び手の平部位への刺激付与を便利にした胸部マッサージ器を提供すること。

【解決手段】一般的な女性の胸の曲率と類似するように左右側が側面視弧形からなる上下ケースをそれぞれ備え、その間の隙間に振動モータ、バッテリーを収容するバッテリーホルダー、スイッチを含んだ駆動回路を互いに配線されるように設置し、該上部ケースの上面には該スイッチを押すためのケース一体型弾性押圧片と、該バッテリーホルダー部位を開閉する蓋を備え、該下部ケースの下面には多数の永久磁石を取り付けて構成するが、該上下ケースの平面視の上下幅は手で握めるように左右幅に比べて狭く形成し、該上下ケースの結合部位の一侧には該上下ケースを手で握んだときに手指がのせられるように指同士の間屈曲にあわせた突起をそれぞれ形成し、該スイッチが押されると、該駆動回路によって該振動モータが所定の時間作動した後止まるように構成した。

【選択図】 図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

一般的な女性の胸の曲率と類似するように左右側が側面視弧形からなる上下ケース(1)及び(2)をそれぞれ備え、その間に振動モータ(3)、バッテリー(4)を収容するバッテリーホルダー(5)、スイッチ(6)を含んだ駆動回路(7)をお互いに連結するように設置し、該上部ケース(1)の上面には該スイッチ(6)を押すためのケース一体型弾性押圧片(8)と、該バッテリーホルダー(5)部位を開閉する蓋(9)を備え、該下部ケース(2)の下面には多数の永久磁石(10)を取り付けて構成し、該上下ケース(1)及び(2)の結合部位の一側には該上下ケース(1)及び(2)を手で掴んだときに手指がのせられるように指同士の間での屈曲にあわせた突起(11)をそれぞれ形成し、該スイッチ(6)が押されると、該駆動回路(7)によって該振動モータ(3)が所定の時間作動した後止まるように構成することを特徴とする胸部マッサージ器。

10

**【考案の詳細な説明】****【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、胸部マッサージ器に関し、さらに詳細には、振動モータを駆動して胸部位の血液循環を図り、且つ永久磁石の磁力によって細胞を活性化させることにより、乳房を拡大するとともにバランスの取れた乳房にすることができ、手で取り扱い易い幅に構成して胸及び手の平部位への刺激付与を便利にした胸部マッサージ器に関する。

**【0002】**

20

**【従来技術】**

周知の如く、女性の胸は母性の象徴であるとともに美の尺度であるといえる。このような理由から、女性は小さい乳、垂れ乳、不均衡な乳に対するコンプレックスに苛まられてきたと言っても過言ではない。

**【0003】**

そのため、女性の乳房を拡大させるための物理的な機具が登場してきたが、殆どの機具は、女性の乳房を象ったカップを胸に被せた状態で、吸着ガンまたは吸着ポンプのような吸着器を用いて胸を強制的に吸着させて拡張させたり吸着力を解除したりする過程を繰返し、胸部を物理的に運動させることにより、乳房を拡張させようとしている。ところが、これは乳房を強制的に拡張するため、機具の使用時に痛みを誘発し且つ身体に副作用をもたらして胸部を不均衡にする恐れがあるうえ、内省的な女性には拒否感を与えるなど多くの問題点があった。

30

**【0004】****【考案が解決しようとする課題】**

本考案は、かかる問題点に鑑みて提案されたもので、その目的は、手で持ち上げられるほどの小型サイズの上下ケースの内部に振動モータを備え、簡便に携帯しながら場所に拘らず振動モータを駆動させて胸をマッサージすることができるようにし、上下ケースの結合部位の一側に、指同士の間での屈曲にあわせた突起を形成して胸部だけでなく手の平部位に刺激を与えることを可能にし、多数の永久磁石を備えて永久磁石の磁力による効果を同時に図り、胸部を拡大することができるのは勿論のこと、バランスの取れた胸にすることができ、スイッチを押すと、内部駆動回路によって振動モータを駆動して所定の時間振動した後、自動停止することにより、使用上の便宜性を図る胸部マッサージ器を提供することにある。

40

**【0005】****【課題を解決するための手段】**

上記目的を達成するために、本考案は、一般的な女性の胸の曲率と類似するように左右側が側面視弧形からなる上下ケースをそれぞれ備え、その間の隙間に振動モータ、バッテリーを収容するバッテリーホルダー、スイッチを含んだ駆動回路を互いに配線されるように設置し、前記上部ケースの上面には前記スイッチを押すためのケース一体型弾性押圧片と、前記バッテリーホルダー部位を開閉する蓋を備え、前記下部ケースの下面には多数の永久磁石

50

を取り付けて構成し、前記上下ケースの平面視の上下幅は手で掴めるように左右幅に比べて狭く形成し、前記上下ケースの結合部位の一側には前記上下ケースを手で掴んだときに手指がのせられるように指同士の間での屈曲にあわせた突起をそれぞれ形成し、前記スイッチが押されると、前記駆動回路により前記振動モータが所定の時間作動した後止まるように構成した胸部マッサージ器を提供する。

#### 【0006】

##### 【考案の実施の形態】

以下、本考案を提示する実施例によって具体化する。

本考案に係る胸部マッサージ器は、図1～図3に示すように、一般的な女性の胸の曲率と類似するように左右側が側面視弧形からなる上下ケース1及び2をそれぞれ備え、その間に振動モータ3、バッテリー4を収容するバッテリーホルダー5、スイッチ6を含んだ駆動回路7を互いに連結されるように設置し、上部ケース1の上面にはスイッチ6を押すためのケース一体型弾性押圧片8と、バッテリーホルダー5の部位を開閉する蓋9を備え、下部ケース2の下面には多数の永久磁石10を取り付けて構成するが、上下ケース1及び2の平面視の上下幅は手で掴むことができるように左右幅に比べて狭く形成され、上下ケース1及び2の結合部位の一側には上下ケース1及び2を手で掴んだときに手指がのせられるように指同士の間での屈曲にあわせた突起11をそれぞれ形成したものである。

10

#### 【0007】

この際、上下ケース1及び2は硬質合成樹脂材からなり、ケース一体型弾性押圧片8は上部ケース1を一部分のみ残して切開し、残された部位の弾性によって下部のスイッチ6を押圧し得るように構成し、蓋9はヒンジ式で構成するか或いはロック部位を弾力的に形成してワンタッチロックされるようにすることもできる。この他にもバッテリーホルダー5部位を開閉することが可能な構造であれば、いずれでもよい。

20

#### 【0008】

また、永久磁石10は強制嵌め合わせするかまたは接着剤などで付着させて構成することができ、振動モータ3と上下ケース1及び2の間には振動モータ3による上下ケース1及び2の損傷を防止するためのスポンジのような防振材をそれぞれ介在させる。

#### 【0009】

次に、このように構成された本考案に係る胸部マッサージ器の作用を説明する。

まず、本考案に係る胸部マッサージ器の凹んだ部位、即ち下部ケース2の下面を胸部に当てた後、マッサージ器を握っている手の親指を用いて押圧片8を押すと、上下ケース1及び2の内部に位置したスイッチ6が押され、バッテリー4の直流電源が振動モータ3に印加され、これにより振動モータ3が駆動されると同時に胸部マッサージ器全体が振動する。この際、振動モータ3は、その出力軸に偏心重量体が結合されており、振動モータ3の駆動によって偏心重量体が回転しながら振動を誘発するもので、バッテリー4の直流電源によって駆動できるように小型直流モータを採用することが好ましい。

30

#### 【0010】

図4は本考案に適用される駆動回路の一例を示すもので、Vccに3Vが印加されると、マイクロプロセッサの1番ピンはR1プルアップ抵抗によってH(3V)になり、2番ピンはC1、R2の時定数によって1Kの周波数が発生してマイクロプロセッサの基準クロックとして設定され、3番ピンはR3によってHにプルアップされているが、スイッチ6を押す場合はL(0V)になってスタートする。

40

#### 【0011】

5番ピンは出力ピンであり、スタートの前にはL(0V)になっており、スイッチ6が押されると、H(3V)になって駆動用トランジスタTRのベースに電圧を印加し、TRのベースにHが印加されると、TRが導通されて振動モータ3が回転し、R5は振動モータ3の電流が適当に流れるようにし、C2は振動モータ3動作時の雑音を除去し、C3は電源の雑音を除去する。

#### 【0012】

一旦動作が開示され、マイクロプロセッサで計算して4分が経過すると、自動に5番ピン

50

の出力がLになり、TRの導通が解除されて振動モータ3が停止し、動作中であってもスイッチ6をもう一度押すと、即時にマイクロプロセッサの出力(5番ピン)がLになり、振動モータ3は停止する。

【0013】

即ち、振動モータ3を駆動するための駆動回路7のマイクロプロセッサによって振動モータ3を所定の時間、例えば4分間駆動し、時間経過後には自動的に電源をオフさせるか、振動モータ3の作動中にスイッチ6を押すと自動的に停止するので、スイッチ6を押し続けなくても振動モータ3が適正時間駆動するため、使用が非常に便利になる。

【0014】

前記胸部マッサージを随時行って振動モータ3による振動が胸部に持続的に伝えられると、胸部が振動すると共に細胞が活性化されて大きくなり、乳房が拡大されるのは勿論のこと、バランスの取れた乳房にすることができ、振動自体によって疲労感を解消することができる。特に、本考案に係る胸部マッサージ器は手で持ち上げられるほどの小型サイズなので、簡便に携帯しながら随時場所に拘らず胸をマッサージすることができる。

10

【0015】

このような振動モータ3による振動の効果と共に、乳房部位に密着する下部ケース2の下面には多数の永久磁石10が圧入または付着されているので、永久磁石10による磁力が胸部に伝達される。このような磁力によって胸部の血行を良くして疲労感を解消することができ、乳房癌などの婦人病を予防することができるなど振動及び磁力による効果を同時に得ることができる。

20

【0016】

一方、本考案に係る胸部マッサージ器は、胸部だけでなく、手の平部位の疲労感を解消することもできるもので、胸部マッサージ器を手で掴むと、指同士の間での屈曲にあわせた突起11に指がのせられ、機器と手の平が密着する。このような状態で押圧片8を押すと、振動モータ3が振動して前述の振動及び磁力による効果を得ることができ、バッテリー4が消耗すると、蓋9を開いて簡便にバッテリー4を取り替えることができるという利点もある。

【0017】

【考案の効果】

以上説明したように、本考案に係る胸部マッサージ器は、小型なので簡便に携帯しながら随時胸部マッサージを行うことができ、振動モータと永久磁石を備え、振動モータによる振動及び永久磁石による磁力の効果と同時に得ることができる。さらに、持続的な胸刺激によって乳房が拡大されると共にバランスの取れた乳房にすることができ、胸部だけでなく手の平部位を刺激して疲労感の解消にも使用することができ、特にスイッチを押し続けていなくても一度だけ押すと、振動モータが所定の時間駆動した後、電源が自動的にオフされるので、使用がより便利になるなど非常に有用な効果がある。

30

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本考案に係る胸部マッサージ器の分解斜視図である。

【図2】図2は、本考案に係る胸部マッサージ器の内部平面図である。

【図3】図3は、本考案に係る胸部マッサージ器の側面図である。

40

【図4】図4は、本考案に係る胸部マッサージ器の制御回路図である。

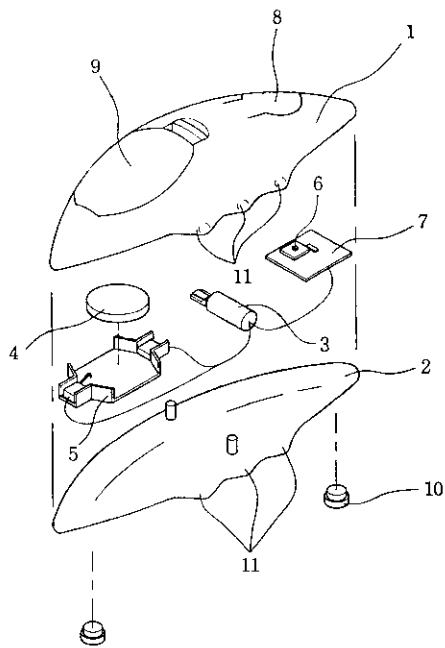
【符号の説明】

- 1 上部ケース
- 2 下部ケース
- 3 振動モータ
- 4 バッテリ
- 5 バッテリホルダー
- 6 スイッチ
- 7 駆動回路
- 8 押圧片

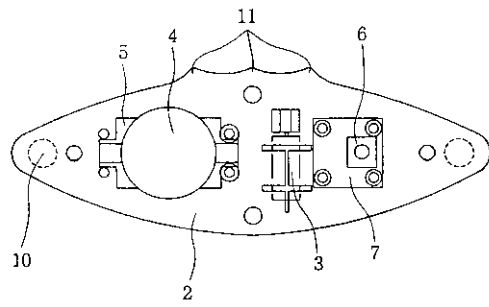
50

- 9 蓋
- 10 永久磁石
- 11 突起

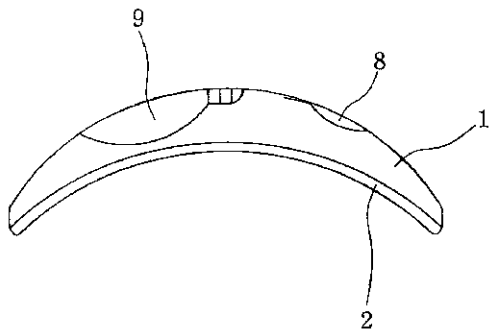
【図1】



【図2】



【図3】



【 図 4 】

